

別表 健診項目

検診項目		特定健診 (40～74歳)	後期高齢者検診 (75歳以上)	生活機能評価 (65～74歳)	肝炎ウイルス検診 がん検診
問診	服薬歴、既往歴、生活習慣に関する項目	○	○		
	自覚症状等	○	○	○	
	生活機能に関する項目			○	
	肝炎ウイルス検診問診				○
	がん検診問診				○
計測	身長	○	○	○	
	体重	○	○	○	
	BMI	○	○	○	
	血圧	○	○	○	
	腹囲	○			
診察	理学的所見(身体診察)	○	○	○	
	視診(口腔内含む)			○	
	触診(関節可動域含む)			○	
	打聴診	○	○	○	
	反復唾液嚥下テスト			○	
脂質	中性脂肪	○	○		
	HDL	○	○		
	LDL	○	○		
肝機能	AST(GOT)	○	○		
	ALT(GPT)	○	○		
	γ-GT(γ-GTP)	○	○		
代謝系	空腹時血糖	□	□		
	食後血糖				
	ヘモグロビンA1c	□	□		
尿・腎機能	尿糖	○	○		
	尿蛋白	○	○		
	尿潜血	○	○		
	血清クレアチニン				
血液一般	血液素量	○	○	○	
	赤血球数	○	○	○	
	ヘマトクリット値	○	○	○	
	アルブミン	○	○	○	
心機能	心電図検査	●		○	
眼底検査	眼底検査	●			
医師の判断	医師の判断欄の記載	○	○		○
	医師による生活機能判断報告書			○	
肝炎ウイルス検診	B型				○
	C型				○
	免疫学的検査判断				○
がん検診	微生物学的検査判断				○
	胃がん検診				○
	子宮がん検診				○
	乳がん検診				○
	大腸がん検診				○
	肺がん検診				○

※ ●医師の判断に基づき実施する項目 □いずれか一方を選択し実施する

健診結果の(保健指導)区分

健診結果の区分	内 容
情報の提供 (健診受診者全員)	○ 生活習慣病の特性や生活習慣の改善に関する基本的な理解を支援する。 ○ 健診結果の提供に合わせて、全員に個別のニーズ、生活習慣に即した情報提供を実施する。 ○ その他
動機づけ支援対象者 (リスクが出現し始めた段階)	○ 健診結果から身体の状態を理解し、生活習慣病と関連が認識できるための内容の情報提供 ○ 健康的な生活習慣へ行動変容の必要性を理解するための内容の情報提供 ○ 具体的かつ実現可能な行動が選択できるための支援 ○ 行動目標、評価時期の設定 ○ その他
積極的支援対象者 (リスクが重なりだした段階)	○ 健診結果から身体の状態を理解し、生活習慣病と関連が認識できるための内容の情報提供 ○ 対象者が行動変容を自ら選択し、継続実践ができるようにするための内容の情報提供 ○ 行動変容の効果を確認し、継続しうる目標設定のための支援 ○ 評価時期の設定 ○ その他

(表面)

特定健康診査受診結果通知表

フリガナ	生年月日	年月日	健診年月日	年月日
氏名	性別/年齢	男・女	歳	特定健康診査受診券番号

既往歴	
服薬歴	喫煙歴
自覚症状	
他覚症状	

項目	目	基準値	今年	前回	前々回
身体計測	身長 (cm)				
	体重 (kg)				
	腹囲 (cm)				
	BMI				
血圧	収縮期血圧 (mmHg)				
	拡張期血圧 (mmHg)				
血中脂質検査	中性脂肪 (mg/dl)				
	HDL-コレステロール (mg/dl)				
	LDL-コレステロール (mg/dl)				
肝機能検査	GOT (IU/l)				
	GPT (IU/l)				
	γ-GTP (IU/l)				
血糖検査 (FPGO測定法)	空腹時血糖 (mg/dl)				
	ヘモグロビンA1c (%)				
尿検査	糖				
	蛋白				

(裏面)

貧血検査	赤血球数 (万/ml)	
	血色素量 (g/dl)	
	ヘマトクリット値 (%)	
心電図検査	所見	
眼底検査	所見	

メタボリックシンドローム判定	
----------------	--

医師の判断	
判断した医師の氏名	

- (備考)
- この用紙は、日本工業規格A4版とすること。
 - 「性別」の欄は、該当しない文字を抹消すること。
 - 基準値を付されている場合には、「*」を測定結果欄に記入すること。
 - 「メタボリックシンドローム判定」の欄は、「基準該当/非該当」を記入すること。
 - 「医師の判断」の欄は、①特定健康診査の結果を踏まえた医師の所見
②貧血検査、心電図検査及び眼底検査を実施した場合の理由を記入すること。